



私立大学研究ブランディング事業
2020年度 成果報告会

広報・普及 事業

工学院大学
総合企画部 広報課
課長 池田 優



私立大学研究ブランディング事業

大学の特色ある研究を基軸として
独自色を大きく打ち出す全学的な取り組み



工学院大学は新宿に都市型キャンパスを構え
エリア防災+新宿 として
建築・情報分野にまたがる横断的な研究
社会実装に向けた活動を継続

1



① コロナ禍の広報現況

② これまでの活動の振り返り

2



活動のデジタルシフト

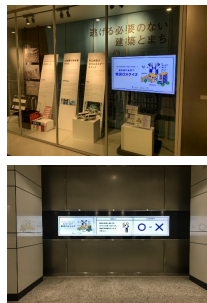
2019		2020
打ち合わせ	会議	▶ Zoom
セミナー	テキスト資料	▶ ウェビナー
イベント	展示会出展	▶ オンライン
プロモーション	紙・配布ツール	▶ オンライン動画

3



 これまでの活動のふり振り返り 2016-2017の活動（開始期）			
2016	発信環境整備	大学内に特設サイト開設。 4年間、継続して取り組み動きを発信。	
2017	メディアお披露目	本事業ロゴ、テンプレートを制定。ポスターや機器を明示的に、取り組みの一貫性を持たせた。	

6

 これまでの活動のふり振り返り 2018-2019の活動（活性期）			
2018	成果発信期	D-ZEV、一時滞在施設開設キット、自衛消防訓練用VR、鉄道運行・避難所の空き状況・天気地域情報アプリ 防災マニュアル 学内展示・地下サイネージで 学内防災意識の向上	 
2019	学生参画の出展増加 専門的な取材増加	防災ポーチ作成の一連の活動や、学外出展により、学生の気付きが深化。次年度活動への動機付けに。	

7



防災ポーチ

運営メンバー：学生約20名

会期：2019年11月28日

会場：工学院大学新宿キャンパス、八王子キャンパス

来場者数：学生、教職員 約700名



2019年度作成
「防災ポーチ」準備の様子



2019年度作成
「防災ポーチ」イベント当日の様子（八王子、新宿）



8



これまでの活動のふり返し（2016-2020）

項目	2016 1年目	2017 2年目	2018 3年目	2019 4年目	2020 5年目
地域導入 検討 [避難所開設キット] (テーマ1)	0件	0件	新規：1団体 (北区60台)	新規:2団体 (熊本市立小 学校 2) 検討:1件 導入後WS:2 自治体	-
イベント 出展数と 参加者数	0件	2件 約1,300名	4件 約1,300名	9件 約2,030名	0件
メディア 掲載数	146件	211件	149件	180件	89件

9